

枕崎



特集

枕崎市の財政事情

まくらざき秋の市
<関連記事12ページ>

地方自治法第243条の3第1項の規定及び財政事情の作製及び公表に関する条例に基づき、平成28年4月1日から平成28年9月30までの期間における本市の財政事情についてのあらましを公表します。

■問合せ 財政課財政係 TEL72-1111(内線221)

枕崎市の

財政事情

この公表は毎年2回、市の財政状況についてお知らせするものです。財政は市の台所、皆さんの家計簿です。本市の台所がどのような状態にあり、これが従来とどう変わっているか、また市の仕事のために要する費用をどれだけ負担し、どのように使われているかを知っていただくものです。

平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

平成27年度決算に基づいて算出した4つの健全化判断比率のうち、実質赤字比率及び連結実質赤字比率については該当がなく、実質公債費比率及び将来負担比率については、いずれも前年度を下回り、また早期健全化基準を下回る比率となっています。これまで着実に改善してきていますが、県内団体の中で見ても依然として高い水準にある状況が続いている。「第3次枕崎市行財政集中改革プラン」において改善目標を設定し、市債残高の縮減や基金の充実を図るなど改善に努めています。

●健全化判断比率

(単位：%)

項目	平成27年度比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.30	20.00
連結実質赤字比率	—	19.30	30.00
実質公債費比率	12.0	25.0	35.0
将来負担比率	119.0	350.0	—

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合は「—」を記載

●資金不足比率

(単位：%)

公営企業等の名称	平成27年度比率	経営健全化基準
枕崎市水道事業会計	—	20.0
枕崎市立病院事業会計	—	
枕崎市公共下水道事業特別会計	—	

※資金不足額がない場合は「—」を記載

【用語解説】

実質赤字比率 一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率

連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模に対する比率

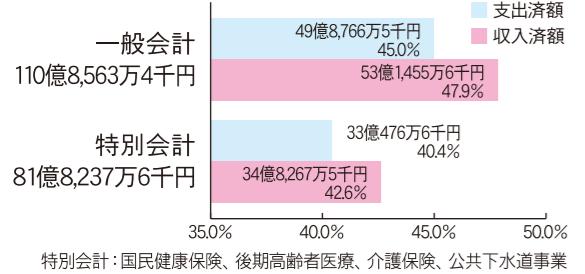
実質公債費比率 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

将来負担比率 地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、当該地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

早期健全化基準 上記4つの指標のうち、1つでもこの基準以上となった場合は「早期健全化団体」となり、財政健全化計画を策定し、自主的に財政の健全化に取り組むことになります。なお、資金不足比率に対して定められている経営健全化基準は、この早期健全化基準に相当します。

財政再生基準 将来負担比率を除く3つの指標のうち、1つでもこの基準以上となった場合は「財政再生団体」となり、財政再生計画を策定し、国の監督の下で財政再建に取り組むことになります。

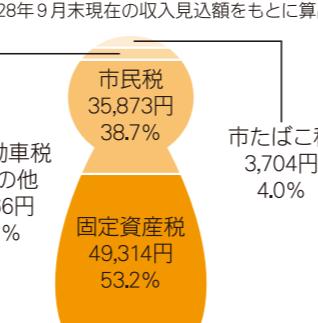
平成28年度歳入歳出予算執行状況



市有財産の現在高



市税の負担状況



一時借入金の現在高



公営企業の経理状況

●水道事業会計

固定資産	28億6,431万4千円	預り金	2,360万7千円
現金及び預金	7億2,079万5千円	その他流動負債	1,736万3千円
未収金	425万7千円	企業債	18億7,865万円
貯蔵品	906万8千円	リース債務	2,130万1千円
前払金	2億4,978万2千円	繰延収益	1億2,208万6千円
その他流動資産	309万円	資本金	10億6,488万1千円
		剰余金	7億2,341万8千円
計	38億5,130万6千円	計	38億5,130万6千円

上期純利益 1億2,308万7千円

●病院事業会計

固定資産	9億2,405万9千円	引当金	1,676万円
現金及び預金	3億4,094万2千円	未払金	521万9千円
未収金	8,227万2千円	預り金	425万4千円
貯蔵品	7万4千円	企業債	5億5,747万9千円
仮払金	198万8千円	リース債務	169万8千円
		繰延収益	3億9,766万2千円
		資本金	1億229万5千円
		剰余金	2億6,396万8千円
計	13億4,933万5千円	計	13億4,933万5千円

上期純利益 3,948万2千円

※上期純利益には、決算時に整理する減価償却費等は算入されていない。

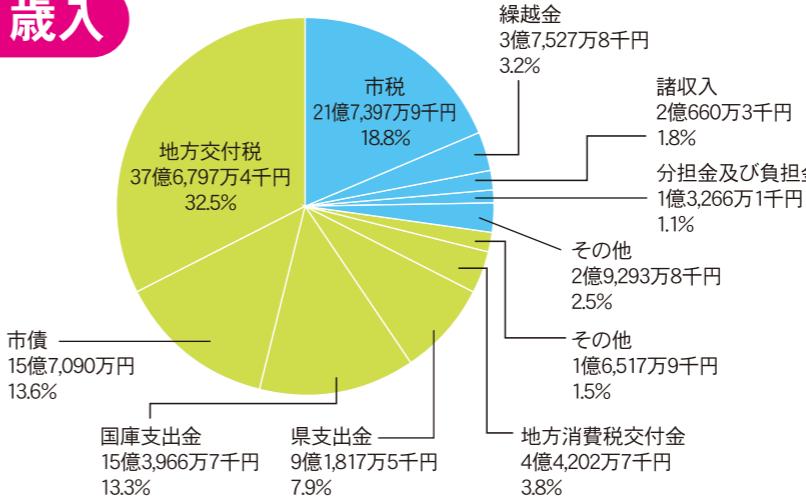
平成27年度 決算状況

■一般会計(決算統計による)

歳入115億8,538万1千円 歳出111億9,471万8千円 歳入歳出差引額3億9,066万3千円

平成27年度の決算規模は、前年度と比較すると歳入7億5,913万円(7.0%)、歳出7億4,374万5千円(7.1%)の増となり、歳入・歳出ともに前年度を上回りました。

歳入



■自主財源 31億8,145万9千円(27.4%)
市税など市が自分の手で調達できる収入

■依存財源 84億392万2千円(72.6%)
地方交付税や国・県支出金など、国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入

歳出

性質別のグラフをみると、義務的経費は、人件費が増となつたものの、借入金の返済である公債費と社会保障関係費である扶助費が減となつたことから、前年度に比べ1億1,664万円減少し、構成比は4.9ポイント低くなりました。

投資的経費は、小・中学校屋内運動場等非構造部材耐震化事業の増や、種子島周辺漁業対策事業補助の増などにより、前年度に比べ3億6,412万1千円増加し、構成比は2.5ポイント高くなりました。

その他の経費は、南薩地区衛生管理組合負担金の増等による補助費等や、国民健康保険特別会計などに対する特別会計への繰出金が増となつたことなどから、前年度に比べ4億9,626万4千円の増となり、構成比は2.4ポイント高くなりました。

特別会計

会計名	国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	公共下水道事業
歳入総額	46億739万6千円	3億1,873万4千円	23億1,464万4千円	7億8,308万6千円
歳出総額	46億9,404万6千円	3億1,627万2千円	22億96万1千円	7億5,666万1千円
歳入歳出差引額	▲8,665万円	246万2千円	1億1,368万3千円	2,642万5千円

※国民健康保険特別会計の歳入不足については、翌年度繰上充用で措置しました。



知事と語ろう車座対話が枕崎市で開催



11月12日、三反園訓鹿児島県知事と市民が対話をを行う「知事と語ろう車座対話」が、市民会館で開催されました。自治公民館長や各団体の代表者など24名が出席し、雇用問題や少子高齢化による人口減少、地方産科医の現状や課題などさまざまな意見等が出されました。



子どもたちが日頃の練習の成果を発表～市学校音楽祭



11月9日、学校音楽祭が市民会館で開催されました。市内小・中学校の代表の児童生徒が、合唱や合奏等を発表しました。元気に歌ったり、楽器を演奏したりする姿に会場からは拍手が送られていました。



KKBふるさとCM大賞に「茶節」をテーマにした作品を出品



県内各市町村が30秒のふるさと自慢CMを競う「第15回KKBふるさとCM大賞2016」の審査会が11月11日、サンエールかごしまで行われました。本市は、枕崎の元気の源である「茶節」をテーマにした作品を出品しました。CMは今後、KKB鹿児島放送で10本放映される予定です。ぜひご覧ください。



柳田孝子抒情歌コンサートin枕崎Ⅱを開催



長崎県佐世保市出身で、現在はカナダのトロントを拠点に活動しているオペラ・ソプラノ歌手の柳田孝子さんによる抒情歌コンサートが10月30日、市民会館で開催されました。

赤とんぼや竹田の子守唄、アヴェ・マリアなどが演奏され、ピアノ伴奏の寺嶺玲子さんとの息の合ったハーモニーに、約800名の来場者は魅了され、心癒されるひと時を過ごしました。



第4回消防フェスタを開催



秋の火災予防運動期間中の11月9日、消防フェスタが消防署で開催されました。消防フェスタには、ふじ幼年消防クラブと立神幼年消防クラブ、市内4婦人防火クラブが参加しました。

参加者は、かけっこカードあわせや大声コンテスト、ミニ消防隊出動ゲームなどさまざまな競技を楽しみ、交流を深めました。

最後は、幼年消防クラブ員と婦人防火クラブ員が全員で防火の誓いをしました。



おむすびの会に優良読書グループ表彰



読み聞かせボランティアグループ「おむすびの会」が、11月9日に県民交流センターで開催された県図書館大会で、優良読書グループ表彰を受けました。

同会は、平成16年の発足以来、会員8名で活動しており、枕崎小学校と枕崎中学校で朝読書時間を利用して読み聞かせやブックトークを行っています。また、図書館のイベント等への協力や専門性を身に付けるための研修会などを積極的に行っており、読書推進運動の進展と図書館活動の振興に寄与したことが認められ、今回表彰されました。

代表の新屋敷いずみさんは「子どもたちの笑顔のために、今後も活動を続けていきたいと思います」と話していました。



別府中駅伝OBが2年ぶりの優勝～第64回市内一周駅伝競走大会



市内一周駅伝競走大会が11月6日、市役所をスタート・ゴールとする市内一円19.1kmを周るコースで行われました。小学生から一般まで20チームが出場し、力走をみせていました。結果は次のとおり。

【高校・一般の部】①別府中駅伝OB ②継～つなぐ～A ③青雲寮A

【中学生男子の部】①枕崎中 ②別府中 ③立神中学校サッカー部

【中学生女子の部】①枕中女子ピーチーズ

【小学生男子の部】①立小陸 ②立小空 ③継～つなぐ～Jr.

【小学生女子の部】①立小辯 ②立小海



材料(4人前)	
・鰹だし	600cc
・大根	10cc
・鶏肉	25cc
・餅	適量
・薄口醤油	適量
・みりん	適量
・人参	適量

※その他お好みで具材の種類を増やしてください。
【作り方】
①鶏肉、大根、人参を適當な大きさに切る。
②鶏肉は焼いておき、大根と人参はポイルする。
③鰹だし・薄口醤油、みりんで合わせだしを作り、沸かない程度に火にかける。



今月の再現料理人
迫野 幸子さん(桜山本町)



おだしお活用術

日本料理の「匠」木浦信敏氏直伝



④焼いた餅と具材をお椀に盛り付け、熱々の合わせだしを入れて出来上がり。
【ポイント】焼餅は冷めると固くなるので、気をつけましょう。

【再現料理人(食生活改善推進専門からアドバイス)】

地方や各家庭で具もさまざまあります。具材もシンプルで上品な味になっています。冬になると野菜も豊富になります。青物野菜などを上に添えます。元旦の朝、雑煮を家族みなでいただき、新年を祝いたいと思います。

元旦の朝、新年を祝いたいと思います。

かつおメンチのばくだんコロッケ



●材料(8個分)	
かつお切り身	300 g
玉ねぎ	1/2個
大葉	10枚
パン粉	20 g
牛乳	大さじ1(15ml)
マヨネーズ	大さじ1(12g)
味噌	大さじ1(18g)
卵	1/2個
粉末こんぶ	小さじ1(3g)
塩	4 g
バター	30 g
勇知いも	200 g
こしょう	少々
コーンフレーク	50 g
サラダ油	適量

●作り方

- ①勇知いもはピーラーで皮をむき、水で洗い、柔らかくなるまでゆでる。
 - ②①の勇知いもを熱いうちに、ボウルに入れてマッシャーでつぶし、バター20g、塩2g、こしょうで調味する。
 - ③かつおを粗めのミンチ状にし、ボウルに入れて塩2gを加え、よく練る。
 - ④玉ねぎをみじん切りにし、バター10gで炒め、冷ましておく。
 - ⑤大葉を細切りにする。
 - ⑥パン粉を牛乳にひたしておく。
 - ⑦③に④の冷ました玉ねぎ、⑤の大葉、⑥のパン粉、マヨネーズ、味噌、卵、粉末こんぶを加えてさらに粘りが出るまで練る。
 - ⑧②の勇知いも(1個分約30g)を丸めて、⑦のたね(1個分約70g)で包み、ボール型に成形して、軽く碎いたコーンフレークを衣としてつけておく。
 - ⑨180℃くらいに熱した油でキツネ色になるまで揚げれば完成。

●材料(4人分)

かつお切り身	300 g	塩	適量
玉ねぎ	1/2個	バター	適量
ねぎ	1/2束	大葉	10枚
パン粉	30 g	長ネギ	大1本
牛乳	大さじ1	カツオ節	6 g
マヨネーズ	大さじ1	しょうゆ	2/3カップ
味噌	大さじ1	みりん	1/2カップ
粉末こんぶ	小さじ1	砂糖	大さじ2
卵	1個		

●作り方

- ①かつおをミンチ状にし、ボウルに入れて塩を加え、よく練る。
 - ②玉ねぎをみじん切りにし、バター10gで炒め、冷ましておく。
 - ③ねぎを小口切りにする。
 - ④パン粉を牛乳にひたしておく。
 - ⑤①に②の冷ました玉ねぎ、③のねぎ、④のパン粉、マヨネーズ、味噌、卵を加えてさらに粘りが出るまで練る。
 - ⑥小判型にたねをまとめて空気を抜き、フライパンにバターを熱して両面をよく焼く。
 - ⑦長ネギは青い部分を切り落とし、縦に切り目を入れて開き、又メリを取る。白い部分とともに縦に4～6本切り目を入れてから、みじん切りにする。大葉は細切りにする。
 - ⑧鍋に⑦の長ネギ、細かくしたカツオ節、しょうゆ、みりん、砂糖を入れて火にかけ、ひと煮立ちしたら火を止める。
 - ⑨皿に焼けたハンバーグを乗せ、細切りにした大葉、⑧のねぎ、しょうゆダレをかけて完成。

かつおtoこんぶdeうまみUP ハンバーグ



鹿児島水産高校生が コンカツ料理で準グランプリ！



①準グランプリを獲得した鹿児島水産高校の生徒(左から中原弘喜さん、小湊康生さん、田原知輝さん、寺口純磨さん) ②稚内高校商業クラブとエピソード審査前に打ち合わせをする生徒たち ③エピソード審査で料理に込めた想いを発表

鹿児島水産高校食品工学科の3年生4名と稚内高校の生徒たちが共同で開発した「かづおメンチのばくだんコロッケ」と「かつおtοコングブdeうまみU.Pハンバーグ」が「第5回オレンジペーパー×味の素KK『ジユニア料理選手権』」の団体部門で、準グランプリに輝きました。

この選手権での鹿児島県内の学校の受賞は、鹿児島水産高校が初となります。

今回は「大切な人のために気持ちを込めて作る料理」をテーマに、全国の中学校・高校から団体・個人の両部門に2095点が出品。両部門それぞれ6点が1次審査(レシピ審査)を通過し、10月16日に東京で調理審査とエピソード審査が行われました。当日は稚内高校からも2名の生徒が応援に駆け付け、一緒に料理への想いを発表しました。その後行われたウェブ投票との結果を合わせ、11月6日に順位が決定しました。

コンカツプロジェクトから鹿児島水産高校に「稚内と枕崎をもつとPRできる料理を作りたい」と提案があり、手を挙げたのが中原弘喜さん小湊康生さん、田原知輝さん

寺口純磨さん(4年) 昨年10月頃から開発を始め、稚内高校商業クラブの生徒た
ちと打ち合わせやお互いに素材を送つての試作を何度も繰り返し、鹿児島水産高校の菌
田里香助教諭のアドバイスを受けながら工夫を続けてきました。

8月27・28日、稚内市で開催された「最北端・食マルシェ」では「かつおメンチのばくだんコロッケ」を販売。行列ができるほどの人気ぶりで見事完売となり、生徒たちの自信にもつながったそうです。

「かつおtōコンブdeうまみU-Pハンバーグ」を担当した小湊康生さんは「カツオの生臭さを消すために大葉や味噌を混ぜ込んだり、加熱した時に固くならないようにマヨネーズを加えたりと試行錯誤を繰り返しながら作って完成しました。今後は、今回作った料理が冷凍食品として販売され、枕崎、県内、全国へと広がっていくといいなと思います」と話していました。

コンカツプロジェクトでは、市内料飲業店での提供も視野に入れており、さらには冷凍食品などの商品化にも期待が寄せられます。



秋の収穫に感謝「豊祭(ほぜ)」

■10月28日に南方神社、29日に妙見神社で行われ、山下・水流太鼓踊り、東鹿籠太鼓踊り、山口棒踊りが奉納されました。(写真は東鹿籠太鼓踊り・妙見神社)



焼酎ファンが新酒を楽しむ

■10月30日、明治蔵で新酒まつりが開催されました。できたての新酒が楽しめるふるまい酒のほか、職員手作りの料理コーナーに多くの人たちが列を作りました。



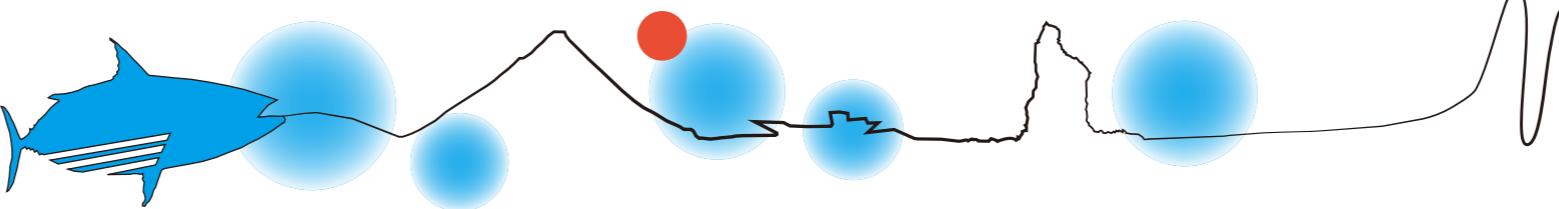
実りの秋を祝う「農業祭」

■10月30日、JA南さつま枕崎支所で開催されました。山川豊歌謡ショーや農産物即売会などがあり、多くの人が賑わいました。



おいしいお茶の入れ方教室

■11月4日、別府小学校で同校5年生を対象に開催されました。児童は、枕崎市茶業青年の会のメンバーと講師に、おいしいお茶の入れ方を学びました。



身近な現代美術に親しむ ～桜山中学校生徒が青空美術館を鑑賞

11月3日、桜山中学校の生徒たちが、市役所通りの立体作品を鑑賞しながら巡りました。

街にある一流の現代美術作品に目を向け、郷土に誇りをもってもらあうと、今回初めて実施されました。

参加した15名の生徒たちは、作者が込めた作品への想いなどを考えたりしながら、一つひとつの作品をじっくり鑑賞していました。

同校の濱元良太校長は「枕崎の青空美術館はパブリックアートでは日本一だと思う。『美術のまち枕崎』を心に刻んでもらいたい」と生徒たちにメッセージを送りました。



枕崎高校和太鼓同好会が優勝 ～県高等学校文化連盟郷土芸能専門部発表大会

11月11日にいちき串木野市民文化ホールで開催された、第11回鹿児島県高等学校文化連盟郷土芸能専門部発表大会で、枕崎高校和太鼓同好会が優勝しました。大会には、和太鼓の部に8校が出場。同校は3名という少人数での出場でしたが、息の合った迫力のある演奏を披露しました。今回の優勝により、同校は来年8月に宮城県で開催される第41回全国高等学校総合文化祭へ出場します。

小村なつきさん(2年)は「3名での演奏でしたが、たくさんの人数で演奏する学校が多い中で優勝できていれしかったです。全国では優勝した時の演奏より力強い演奏をします」と話していました。

枕崎中学校野球部が優勝 ～第24回県中学校秋季選抜野球大会

10月29日から31日に県立鴨池球場等で開催された、第24回県中学校秋季選抜野球大会で、枕崎中学校野球部が優勝しました。同校は、3月に本県で開催される九州大会に出場します。

主将の神山颯太くん(2年)は「最後まで粘り強い野球ができたので優勝できたと思います。九州大会では自分たちの野球ができるように一生懸命頑張りたいと思います」と話していました。



第63回関東枕崎会総会・望郷の集いを開催 ～投稿者：関東枕崎会広報担当 白澤武彦さん

秋の風が心地よく、街の街路樹が色づき始めた秋晴れの10月23日に、東京のアルカディア市ヶ谷で、総数162名が参加しての関東枕崎会が開催されました。

枕崎市からは、神園市長、新屋敷市議会議長、大茂商工会議所会頭をはじめ数多くの来賓の皆さまをお迎えし、枕崎市の近況を説明いただきました。枕崎市出身のNutmeg(ナツメグ)の美しいハーモニに魅了され、また、桜美林大学教授の阿久根英昭先生の講演「転倒予防の足下健康づくり」では参加した皆さんには、関心深く熱心に聞いていました。余興では関東枕崎会踊り連の「鹿児島県知事賞」受賞報告と踊りの披露、また数多くの皆さんから寄贈いただいた焼酎や景品でのお土産抽選会は大変に盛り上りました。

故郷の味を堪能しながらの旧友との語らいに親睦と故郷との絆を深め、来年10月22日にこの場所で元気にお会いしましょうと約束し、閉会となりました。



ステージ・グルメに駅にぎわう ～まくらざき秋の市

枕崎市通り会連合会(加藤隆一会長)主催の「まくらざき秋の市」が11月6日、枕崎駅舎前広場で開催され、多くの人出でにぎわいました。

会場では枕崎鰹大トロ丼や鰹バーガーなどご当地グルメがずらりと並び、ステージではダンスパフォーマンスや金管バンド演奏など、さまざまなプログラムがありました。



100歳おめでとうございます ～田中義成さん(小塚町)

田中義成さんが11月13日、めでたく100歳の誕生日を迎え、14日に市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

田中さんは、尺八の会を自ら立ち上げ、演奏会や月2回の定例会に出席するなど趣味を楽しんでいるそうです。長寿の秘訣は「粗衣粗食と欲をもたない事」と話していました。

これからも元気で長生きしてください。

健康だより

楽しいお酒は適量と休肝日から

問合せ 健康センター
TEL 72-7176

忘年会シーズンになり、お酒を飲む機会が増える時期になりました。

「百葉の長」と呼ばれるお酒も、飲み方や量を誤ると健康を害するだけでなく、時には生命の危険に関わることがあります。お酒をたしなむ方は、次に注意しましょう。

大量飲酒が引き起こす障害

過度の飲酒は肝臓に負担をかけ、脂肪肝、アルコール性肝炎、肝硬変などを起こすだけではなく、ほとんどの臓器に障害をもたらし、さまざま病気の原因となります。

イッキ飲みと急性アルコール中毒

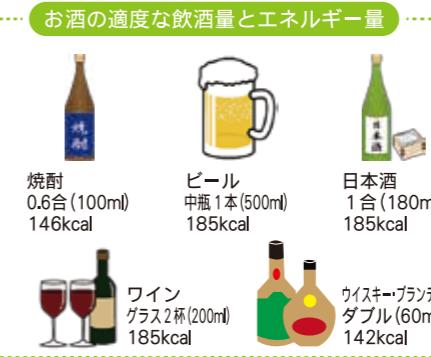
飲酒によって体内に入ったアルコールは胃や小腸で吸収され、血液中に入り、脳細胞に作用して「酔い」の状態をつくり出します。短時間に大量のお酒を

飲むと、血中のアルコール濃度が急激に高まり、場合によっては呼吸中枢もマヒするなど危険な状態を引き起こします。これが急性アルコール中毒です。死の危険がある急性アルコール中毒に直結するイッキ飲みは絶対にするべきではありません。ご自分がしないのはもちろん、人にも決してさせないようにしましょう。

健康でお酒を楽しむために

適度にお酒を飲むことは、人のコミュニケーションを円滑にしたり、ストレスをやわらげたりします。お酒を飲まれる場合は、「適正飲酒の10カ条」(公益社団法人アルコール健康医学協会資料)を楽しんでいきましょう。

- ・ 食べながら、適量範囲でゆつ
- ・ 飲まないで、妊娠中と授乳期はアルコール、薬と一緒に危険です。
- ・ 肝臓など定期検査を忘れずに
- ・ やめようよ、きりなく長い飲み続け
- ・ 強い酒、薄めて飲むのがオススメです。
- ・ 許さない他人(ひと)への無理強い・イッキ飲み
- ・ アルコール、薬と一緒に危険です。
- ・ くりと。スメです。つくろうよ、週に2日は休肝



新刊紹介

一般書



あずかりやさん2 桐島くんの青春
大山淳子(著)

児童書

カボチャありがとう
木葉井悦子(作)

農ガール、農ライフ



農ガール、農ライフ
垣谷美雨(著)

とうだい



とうだい
斎藤倫(文)
小池アミイゴ(絵)

るすめしレシピ



るすめしレシピ
上田淳子(著)

10ねこ



10ねこ
岩合光昭(作)

クリスマス絵本展

大人も子どもも楽しめる本をたくさん揃えています。

期間 12月25日(日)まで
※1・2階で同時開催

年末年始の休館日

休館の期間 12月29日(木)～1月3日(火)

イベント

冬のこども図書館まつり

日時 12月18日(日)

内容・時間

- ・工作教室(お正月の扇飾りを作ります)
午前の部=午前10時～11時、午後の部=午後3時30分～4時30分
- ・図書館講座「郷土の歴史を学ぶ」
午後2時～3時、講師=ちゃんサネ♪氏、内容=せごどんが枕崎に来た!?



No.296

市立図書館 72-9254
ホームページ http://library.makurazakinet
★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 12月11日～1月9日

	日	月	火	水	木	金	土
12月	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	
1月	1	2	3	4	5	6	7
8	9						

休館日 ★イベント
おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)

消費生活モノ

Dr.市來の健康よもやま話

糖尿病について ①

平成28年1月24日から25日にかけて、何十年かぶりの大雪になりました。25日は、鹿児島市の自宅から枕崎市立病院にたどり着く手段としてJR指宿枕崎線しかありませんでした。まず、自宅から鹿児島中央駅に行くためにタクシーを呼ぼうと、タクシー会社数社に何度も電話をかけますが一向につながりません。仕方なく歩いて鹿児島中央駅に行くことにしました。

その途中、運良く流しのタクシーを捕まえることが出来ました。やれやれ一安心と思ったところが、そのタクシーはチェーンを装着していました。信号停車や発進の時にタイヤがツルツル…。次第に安心は不安へと変わってきました。何とか事故にはならずにタクシーは鹿児島中央駅にたどり着きました。チャレンジャーな運転手さんにお礼を言って、いざ駅の中へ…。指宿枕崎線は一応運行していましたが、徐行運転や車両トラブルでダイヤが大幅に乱れており、枕崎行きの電車は約1時間遅延での出発です。極寒のホームで電車を待つ間、鼻水を垂らそうものなら鼻水が凍ってしまいそうな寒さで、鼻水を垂らさぬよう気合を入れながら雪だるまのように丸まって寒さをしのぎます。何とか出発した電車は、あふれんばかりの乗客でしたが、途中で1人降り、2人降り、谷山を過ぎるころにはガラガラになりました。喜入の辺りで、海越しに雪化粧の桜島が見えます。数人の観光客らしき乗客は雪化粧の桜島を写真に収めようとスマートフォンを向けて歓声をあげています。午前中の診療に間に合わず、午後からの診療にも間に合うか微妙な状況の私には景色を楽しむ余裕などありませんでした。しかし、指宿を過ぎ、山川を過ぎ、徐々にではありますが、確実に枕崎駅に近づいています。

前置きが長くなりましたが、今回は、徐々に進行して確実に動脈硬化を行なせてしまう、「糖尿病」についてのお話をします。

健診で、血糖が少し高くて、あるいは尿糖が出ていて「糖尿病の気がある」と言われたことがある方はいませんでしょうか。「完全に糖尿病ではないからいいや」と思ったりせず、何でも飲んでいいわけではありません。糖尿病は確実に動脈硬化を進行させてしまう、「糖尿病」についてのお話をします。

こんなケースでは、購入した商品も消費者に引き渡され、

レンタル業者の事業の実体や購入した商品の存在などを確認するものが難しいことがほとんどです。実体が確認できなければ、事業者が経営破たんした

際のリスクも十分理解しま

しょう。「元本保証」、「高配当」などのセールストークをうの

みにしないようにしましょう。

【事例】訪問してきた業者から「コンテナを購入してレンタルすればもうかる」と熱心に勧められた。その際、「元本は必ず戻る」、「家賃と同様にずっと利子のように入る」と言われ、合計500万円ほどの契約をした。毎月2万円ほどコンテナ利用料の振り込みがあり、

さらに勧められたので、追加で100万円の契約をした。しかし、その後、振り込みがなくなり、業者に電話をしてみると、商品を購入して所有者にならぬがならない。タル料が支払われるという「レンタルオーナー契約」について、レンタル料も戻らない、という相談が寄せられています。この

ようなケースでは、購入した商品も消費者に引き渡され、レンタル業者の事業の実体や購入した商品の存在などを確認するものが難しいことがほとんどです。実体が確認できなければ、事業者が経営破たんした際のリスクも十分理解しま

しょう。「元本保証」、「高配当」などのセールストークをうの

みにしないようにしましょう。

消費生活に関するトラブルのご相談は枕崎市消費生活センター(市役所内)または消費者ホットライン「188」まで。
TEL 72-1111(内線329)
※8:30～12:00、13:00～17:15

南溟館 イベント情報

南薩地区秀作展 ～第71回南日本美術展から～

鹿児島市で開催された第71回南日本美術展の作品の中から南薩地区(川辺、指宿地区)関係作家の作品を展示します。

初日には「作品鑑賞トーク」を行います。

●会期 12月18日(日)まで
●場所 南溟館(第1展示場、市民ギャラリー)
●観覧料 無料

南溟館新収蔵品展

南溟館に新しく収蔵された寄贈作品や「第1回枕崎国際芸術賞展」の大賞、準大賞作品などの作品を展示します。

●会期 1月5日(木)～15日(日)
●場所 南溟館
●観覧料 無料

年末年始の休館日

12月28日(水)～1月4日(水)

